

# 2009年3月期 第2四半期累計期間 決算説明会

2008年11月7日

**FIELDS CORPORATION**

すべての人に最高の余暇を

**フィールズ株式会社**

JASDAQ:2767

## 2009年3月期 第2四半期累計 決算の概要

■ 2009年3月期 第2四半期累計のポイント	4
■ 2009年3月期 第2四半期累計 実績(連結P/L)	5
■ 2009年3月期 第2四半期累計 セグメント別状況	6
■ 2009年3月期 第2四半期末(連結B/S)(要約)	7

## 2009年3月期 通期業績見通し(連結)

■ 2009年3月期 通期業績見通し(連結/個別)	9
■ 2009年3月期 第3四半期以降のトピックス PS・フィールド	10
■ グループ戦略 -市場環境 ①	11
■ グループ戦略 -市場環境 ②	12
■ グループ戦略 -中期経営計画達成に向けて	13
■ グループ戦略 -グループ概要図	14
■ グループ戦略 -グループ会社トピックス ①	15
■ グループ戦略 -グループ会社トピックス ②	16

## 2009年3月期 第2四半期累計 決算の概要

■ 2009年3月期 第2四半期累計のポイント	4
■ 2009年3月期 第2四半期累計 実績(連結P/L)	5
■ 2009年3月期 第2四半期累計 セグメント別状況	6
■ 2009年3月期 第2四半期末(連結B/S)(要約)	7

## ■ 中期経営計画スタート

### ■ パチンコ・パチスロ遊技機販売事業：市場環境が厳しい中、戦略商品が市場から高い評価を頂き、高実績に

- ◇ 市場環境：2007年の新規則対応パチスロ遊技機への完全移行に伴う入替需要からのパチスロ遊技機市場の規模縮小継続  
洞爺湖サミット開催に伴う入替自粛期間の影響
- ◇ 戦略商品：低射幸性タイプパチンコ遊技機 「CRA新世紀エヴァンゲリオン プレミアムモデル」  
新機軸タイトル第一弾パチンコ遊技機 「CR七人の侍」  
大型タイトルパチスロ遊技機 「新世紀エヴァンゲリオン～約束の時～」

## ■ ゲーム／映像分野にて、一過性の費用等発生

### ■ 中期経営計画のグループ戦略の一環として、100%子会社「フィールズピクチャーズ」「ホワイトトラッシュチャームズ」吸収合併による経営効率化に着手

#### CR七人の侍



- ・新機軸タイトル第一弾
- ・新たな映像エンタテインメント
- ・黒澤明監督の不朽の名作「七人の侍」を、パチンコのためだけに撮り下ろすという史上初の試み

#### 新世紀エヴァンゲリオン～約束の時～



- ・パチスロ機エヴァシリーズ第3弾
- ・エヴァの世界観を表現した専用筐体を採用
- ・新たに、映画「新世紀エヴァンゲリオン新劇場版：序」の映像を組み入れ、美しい映像と迫力の演出を実現

中期経営計画の2009年3月期「パチンコ機 新機軸タイトルの発売」「提携ブランドの強化」実績

## パチンコ・パチスロ遊技機販売事業が好調に推移

(単位:億円)

	2Q累計					
	計画	実績	期初計画比		前年同期比	
売上高	370.0	415.9	+ 45.9	(12.4%増)	△230.5	(35.6%減)
営業利益	25.0	32.5	+ 7.5	(30.1%増)	△ 45.7	(58.4%減)
四半期純利益	7.0	8.4	+ 1.4	(20.7%増)	△ 22.3	(72.5%減)

### ◇ 11月6日:第2四半期累計期間の上方修正実施(連結・個別)

(単位:台)

	2008年3月期			2009年3月期		
	1Q	2Q	2Q累計	1Q	2Q	2Q累計
P販売台数	27,774	10,811	38,585	53,237	84,302	137,539
S販売台数	57,375	116,128	173,503	5,360	73,933	79,293
合計販売台数	85,149	126,939	212,088	58,597	158,235	216,832

### パチンコ遊技機

**1Q**

低射幸性タイプとしては約5万台販売の大型ヒット

■CRA新世紀エヴァンゲリオン プレミアムモデル

**2Q**

新機軸タイトル第1弾  
新たな映像エンタテインメントとして約8万台販売実績  
[ 2Q計上: 6.5万台 ]

■CRAモーニング娘。  
■CR七人の侍(※)

### パチスロ遊技機

ソニックライブ

《 TOPICS パチスロ遊技機「新世紀エヴァンゲリオン」シリーズ 》

1st 2005.09 新世紀エヴァンゲリオン 《23,000台》	2nd 2007.07 新世紀エヴァンゲリオン ～まごころを、君に～ 《99,000台》	3rd 2008.09 新世紀エヴァンゲリオン ～約束の時～ 《約90,000台》
---	---	--

前期と比較し  
厳しいパチスロ市場のなか  
約9万台販売の大型ヒット  
[ 2Q計上: 7.2万台 ]

■新世紀エヴァンゲリオン～約束の時～(※)

出所: フィールズ

©GAINAX・カラー/Project Eva. ©Bisty  
©UP-FRONT AGENCY/FIELDS ©Bisty  
黒澤プロダクション ©三船プロダクション ©BP/PC/FIELDS ©Bisty ©福本伸行/講談社 ©Sammy ©RODEO

©SEGA ©Sammy

©本宮ひろ志/集英社/FIELDS ©Sammy ©RODEO

※一部販売台数は第3四半期に計上

Copyright 2008 FIELDS CORPORATION All rights reserved.

◇ P販売台数:パチンコ遊技機販売台数 ◇ S販売台数:パチスロ遊技機販売台数

# 2009年3月期 第2四半期累計 セグメント別状況



- PS・フィールド : パチンコ・パチスロ遊技機販売が好調
- ゲーム/映像・フィールド : 一過性の要因(プライス・プロテクション、配給映画の前倒し費用化)
- その他・フィールド(モバイル) : 堅調な推移

(単位:百万円)

	2008年3月期			2009年3月期		
	1Q	2Q	2Q累計	1Q	2Q	2Q累計
<b>売上高</b>	24,234	40,414	64,648	7,321	34,269	41,590
PS・フィールド	21,093	37,622	58,715	4,197	30,760	34,957
ゲーム・フィールド	2,223	1,917	4,140	1,904	2,223	4,127
スポーツ・フィールド	-	-	-	961	1,016	1,977
映像・フィールド	-	-	-	26	4	30
その他・フィールド	989	1,155	2,144	394	377	771
消去又は全社	△ 72	△ 280	△ 352	△ 163	△ 111	△ 274
<b>営業利益</b>	2,322	5,500	7,822	△ 3,312	6,564	3,252
PS・フィールド	2,540	6,083	8,623	△ 1,562	7,131	5,569
ゲーム・フィールド	12	△ 371	△ 359	△ 1,112	△ 507	△ 1,619
スポーツ・フィールド	-	-	-	△ 169	△ 173	△ 342
映像・フィールド	-	-	-	△ 488	△ 34	△ 522
その他・フィールド	△ 228	△ 211	△ 439	65	87	152
消去又は全社	△ 1	△ 0	△ 1	△ 44	58	14

◇ 第1四半期より従来の「その他フィールド」は、「スポーツ・フィールド」「映像・フィールド」「その他・フィールド」と新たにセグメントを分けています。

# 2009年3月期 第2四半期末（連結B/S）（要約）



（単位：百万円）

	2008年 3月末	2008年 9月末	増減	主な増減内容
<b>流動資産合計</b>	39,559	55,717	16,158	遊技機売掛金等の増加(+19,563)
（現金及び預金）	12,841	10,848	△1,993	
（たな卸資産）	4,013	4,208	195	ゲームソフトウェア、画像ソフトウェア仕掛品
<b>固定資産合計</b>	29,609	32,154	2,545	
（有形固定資産合計）	8,093	11,617	3,524	支店建設予定地の購入等による増加
（無形固定資産合計）	3,937	3,513	△424	
（投資その他の資産合計）	17,578	17,023	△555	
<b>資産合計</b>	69,168	87,871	18,703	
<b>流動負債合計</b>	19,322	36,390	17,068	遊技機買掛金等の増加(+13,950)
（短期借入金）	3,398	5,921	2,523	フィールズ短期借入金による増加(土地購入資金)
（未払法人税等）	3,743	2,510	△1,233	
<b>固定負債合計</b>	3,514	6,175	2,661	
<b>負債合計</b>	22,836	42,566	19,730	
<b>純資産合計</b>	46,331	45,305	△1,026	
<b>負債純資産合計</b>	69,168	87,871	18,703	

## 2009年3月期 通期業績見通し(連結)

■ 2009年3月期 通期業績見通し(連結/個別)	9
■ 2009年3月期 第3四半期以降のトピックス PS・フィールド	10
■ グループ戦略 -市場環境 ①	11
■ グループ戦略 -市場環境 ②	12
■ グループ戦略 -中期経営計画達成に向けて	13
■ グループ戦略 -グループ概要図	14
■ グループ戦略 -グループ会社トピックス ①	15
■ グループ戦略 -グループ会社トピックス ②	16



## 事業環境等を鑑み、通期計画は期初計画を保持

( )は売上高各利益率 (単位:億円)

連結	2008年3月期	2009年3月期			
	通期実績	2Q累計		通期計画	通期計画進捗率
		計画	実績		
売上高	1,018.1	370.0	415.9	750.0	55.4%
営業利益	131.5 (12.9%)	25.0 (6.8%)	32.5 (7.8%)	100.0 (13.3%)	32.5%
経常利益	117.0 (11.5%)	25.0 (6.8%)	30.2 (7.3%)	100.0 (13.3%)	30.2%
当期純利益	52.9 (5.2%)	7.0 (1.9%)	8.4 (2.0%)	53.0 (7.1%)	15.9%

個別	2008年3月期	2009年3月期			
	通期実績	2Q累計		通期計画	通期計画進捗率
		計画	実績		
売上高	827.5	290.0	343.5	550.0	62.4%
営業利益	126.3 (15.3%)	45.0 (15.5%)	56.3 (16.4%)	95.0 (17.3%)	59.3%
経常利益	124.6 (15.1%)	45.0 (15.5%)	54.9 (16.0%)	95.0 (17.3%)	57.8%
当期純利益	41.5 (5.0%)	25.0 (8.6%)	32.2 (9.4%)	53.0 (9.6%)	60.9%

- PS市場環境：パチンコ遊技機は引き続きホール稼働・粗利好調、パチスロ遊技機は前期の入替需要と比較し、厳しい環境が続く
- ポイント : 大型タイトルのパチンコ遊技機を4Qに投入予定  
エンタテインメント性に優れたパチンコ・パチスロ遊技機の継続的投入  
3Q以降はパチンコ販売重点(手数料収入)のため、利益増加割合に対し売上高は低い特徴

## パチンコ遊技機

3Q





**CRバーチャファイター**

- ・対戦格闘ゲーム「バーチャファイター」をコンテンツとして採用

**CRキング・コング**

- ・大作映画「キング・コング」をコンテンツとして採用

**CRミスティックブルー**

- ・タレント吉岡美穂さんとのコラボレーションにより実現

4Q

**大型タイトル商品の投入**

## パチスロ遊技機

3Q




**天地を喰らう**

- ・漫画家 本宮ひろ志氏の「天地を喰らう」をコンテンツとして採用

**回胴黙示録カイジ2**

- ・漫画家 福本伸行氏の人気作品「カイジ」をコンテンツとして採用

4Q

**継続的に商品投入**

## ～ 2008年のコンテンツ市場は全般的に低迷 ～

### ◇ ゲーム市場

(単位: 億円)

2008年上半期ゲーム市場規模比較			
	ハード	ソフト	合計
2007年度 上半期	1,432.2	1,601.7	3,033.9
2008年度 上半期	952.3	1,436.4	2,388.7
前年同期比	<b>66.5%</b>	<b>89.7%</b>	<b>78.7%</b>

株式会社エンターブレイン調べ(集計期間2008年3月31日～2008年9月28日)

### ◇ DVD市場

2008年1月～9月 累計実績				
	金額	前年比	枚数	前年比
セルDVD	1,335億円	92.9%	4,081万枚	91.2%
レンタルDVD	738億円	96.0%	2,118万枚	115.0%
業務用DVD	9億円	72.8%	65万枚	21.5%
<b>合計</b>	<b>2,084億円</b>	<b>93.9%</b>	<b>6,265万枚</b>	<b>94.6%</b>

社団法人日本映像ソフト協会調べ(抜粋)

### ◇ 映画市場

日本映画製作者連盟によると、映画興行大手13社が今年1月～5月に公開した映画の総興行収入は約677億円  
**(前年同期比13.5%減)**

同連盟の愛宕(おたぎ)威志事務局次長は「**市場は昨シーズンより確実に低迷している**」と話す。

DVDの低価格化に加え、1作品あたりの興収の減少傾向を上映本数の増加で補う“薄利多売”戦略が裏目に出ているのが原因とみられている。

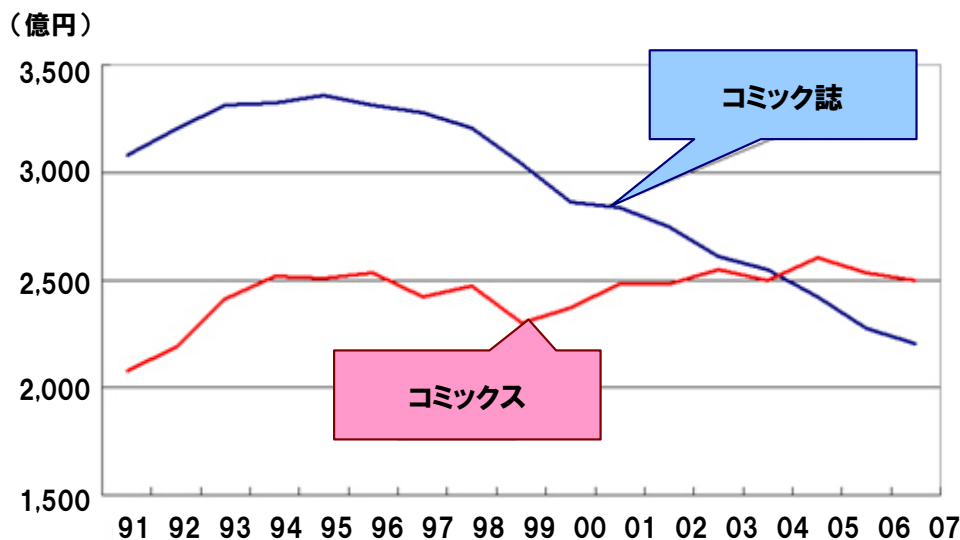
2008年7月13日産経ニュースより抜粋

2008年9月 単月実績				
	金額	前年比	枚数	前年比
セルDVD	130億円	79.1%	420万枚	88.7%
レンタルDVD	94億円	100.3%	255万枚	115.2%
業務用DVD	2億円	86.5%	16万枚	57.7%
<b>合計</b>	<b>227億円</b>	<b>86.8%</b>	<b>692万枚</b>	<b>97.2%</b>

## ◇ 出版市場

### [ コミック ]

コミック販売額(1991年～2007年)



コミック誌は95年頃から落ち込みが止まらない状況。

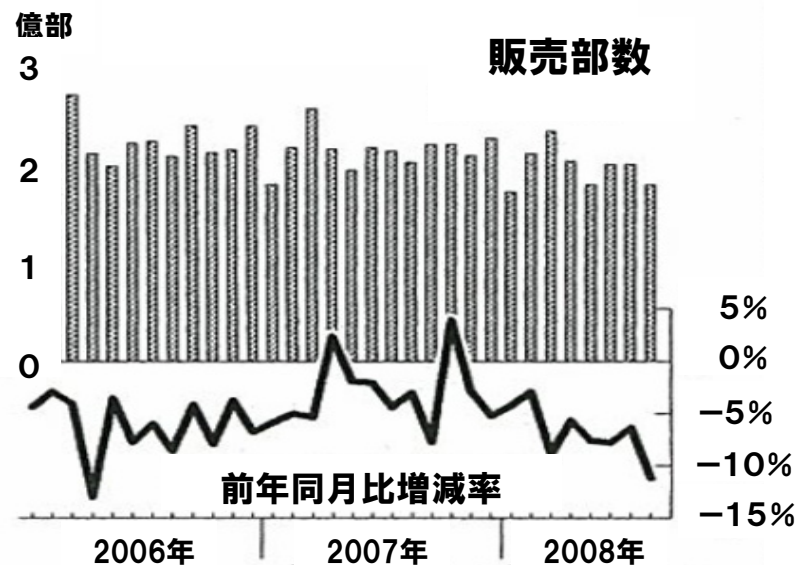
コミックスは、ほぼ横ばいだが、その中で、映画化・テレビ化などのメディアミックス作品が売上を伸ばしている。

携帯電話を中心とした電子コミックの伸展、レンタルコミックの正式運用開始、無料コミック誌の登場など、コミックの市場環境は激変している。

「出版月報」2008年2月号より抜粋

### [ 雑誌 ]

2006年～2008年 雑誌推定販売部数(月刊誌・週刊誌合計)



出版科学研究所調べ

2008年 休刊した主な雑誌

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>月刊現代(講談社)</li> <li>Style(講談社)</li> <li>KING(講談社)</li> <li>ROADSHOW(集英社)</li> <li>PLAYBOY日本版(集英社)</li> <li>週刊ヤングサンデー(小学館)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>Lapita(小学館)</li> <li>論座(朝日新聞社)</li> <li>広告批評(マドラ出版)</li> <li>主婦の友(主婦の友社)</li> <li>BOAO(マガジンハウス)</li> <li>GRACE(世界文化社)</li> </ul> |
|--|---|

2008年10月2日 日本経済新聞より抜粋

■ グループ会社/パートナー企業との更なるアライアンス強化・事業促進

■ 経営資源の適切投入および集中化による投資効率の向上

⇒上記実現に向けた事業再編/整理を積極的に実施

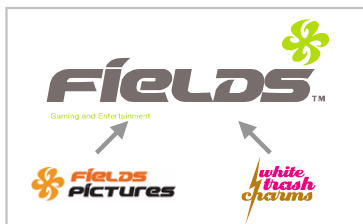
## 100%子会社の吸収合併実施

フィールズピクチャーズ株式会社

[著作権の取得、デジタルコンテンツの創出等]

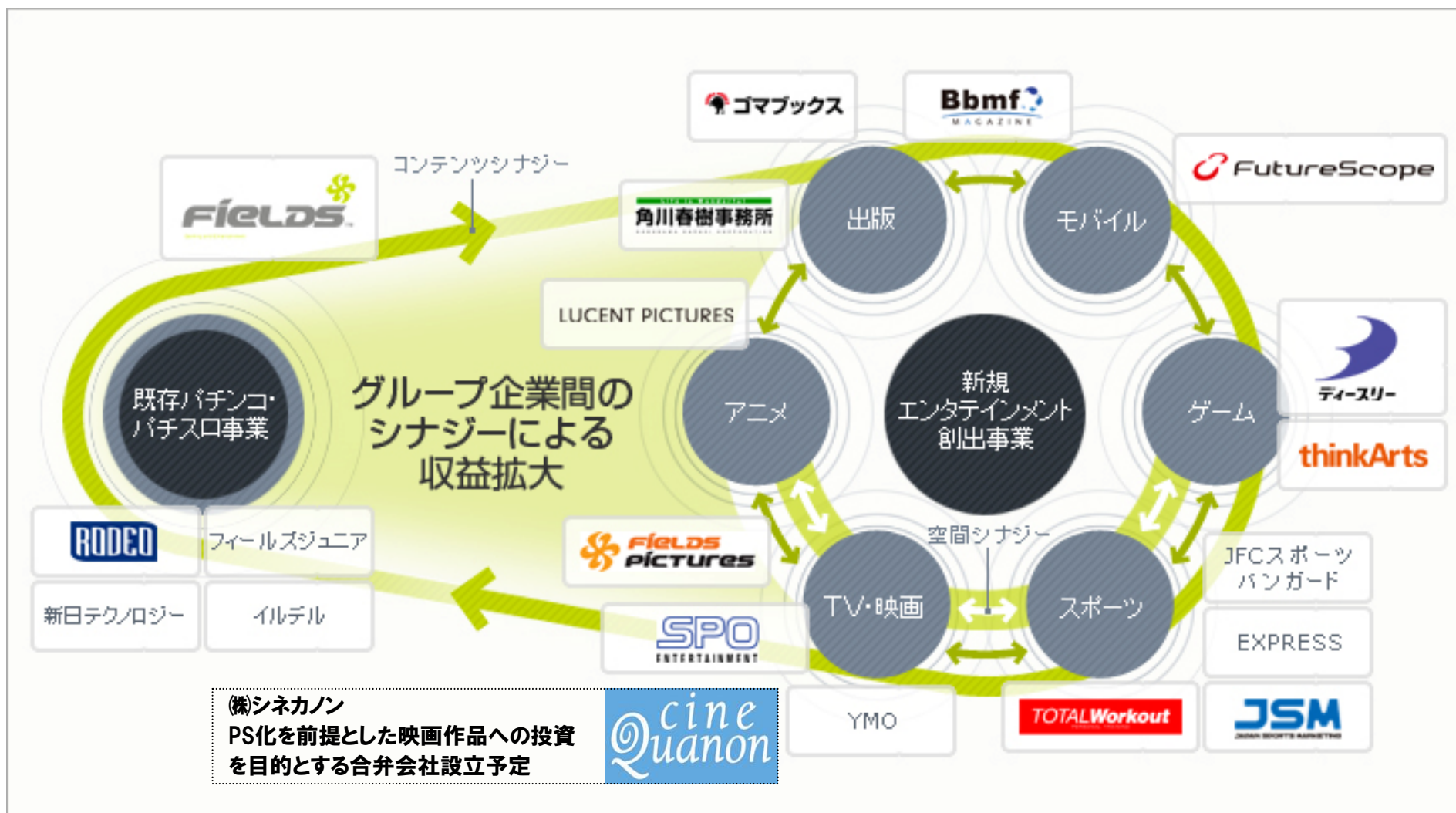
ホワイトトラッシュチャームズジャパン株式会社

[アクセサリーの販売]



⇒ 経営資源効率化によるグループ収益の適切化を図る

- ◇ 合併方式: フィールズを存続会社とする吸収合併方式、2社は解散
- ◇ 合併期日(効力発生日): 2009年1月1日(予定)
- ◇ 業績に与える影響: 100%子会社のため軽微



中期経営計画資料より抜粋

## ゲーム・フィールド

### ■ 連結子会社 株式会社ディースリー(JQ:4311) 第3四半期以降のトピックス



- 2Q累計：一過性の要因(プライス・プロテクション、制作中止損等)による業績低迷
- 3Q以降：有力タイトルの販売により、下期計画達成を目指す

◇ 海外：「Ben10～PROTECTOR OF EARTH～」継続販売、「Ben10～Alien Force～」新規投入  
「Coraline」、「Eat Lead」等

◇ 国内：「新世紀エヴァンゲリオン～約束の時～」シミュレータ、「ガリレオ」、「テイクアウト！DSシリーズ」等

(単位：百万円)

11/6 修正計画	2008年 3月期	2009年 3月期		
	通期実績	1Q-2Q累計 実績	3Q-4Q累計 計画	通期 計画
売上高	14,286	4,056	10,943	15,000
営業利益	1,069	△1,357	2,007	650
経常利益	414	△1,317	1,867	550
当期純利益	293	△1,536	1,586	50

(単位：千本)

コンシューマ 販売本数	2008年 3月期	2009年 3月期		
	通期実績	1Q-2Q累計 実績	3Q-4Q累計 計画	通期 計画
日本	1,313	460	850	1,310
北米	2,627	1,103	2,625	3,728
欧州	1,041	468	1,071	1,539
合計	4,982	2,032	4,545	6,577

#### 主要タイトルトピックス



「Ben10 ～PROTECTOR OF EARTH～」

- ・前期発売のロングセラータイトル
- ・2009年3月期2Q累計 100万本販売と好調に推移
- ・累計200万本突破の大型タイトル

1Q-2Q



「Ben10 ～Alien Force～」(Ben10シリーズ続編)

- ・10/28北米より発売開始
- ・欧州ではTV放送にあわせ年内発売スタート！

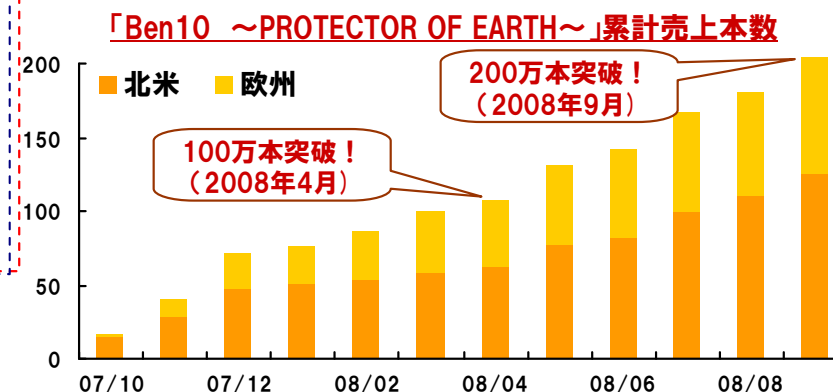
3Q～



[Coraline]  
[Eat Lead]



国内  
(例)



## スポーツ・フィールド

### ■ 事業再構築の推進

- ジャパン・スポーツ・マーケティング  
→ライツ事業を縮小、アスリートマネジメント及びソリューション事業(TWO)に注力  
→TWO戒橋店を9月末にて閉店、同事業の収益性改善へ
- EXPRESS  
→2008年4月オープンのTWO福岡店の会員増による早期収益化実現へ

## 映像・フィールド

### ■ 100%子会社の吸収合併

- フィールズピクチャーズ  
→2009年11月に投資韓国映画作品「最強☆彼女」がSPO配給により公開  
→フィールズに吸収合併予定(2009年1月1日付、簡易合併)

## その他・フィールド

### ■ 各種コンテンツの創出・流通進行中

- ルーセント・ピクチャーズエンタテインメント  
→映画・ビデオ・TVなどクロスメディア展開に向けたアニメーション映像の企画・開発に本格的に着手、2010年3月期での収益化を目指す
- フューチャースコープ  
→フィールズモバイルの有料会員数が約38万人突破、さらなる会員増を目指す
- エスピーオー  
→2009年11月にフィールズピクチャーズ投資韓国映画作品「最強☆彼女」をシネマート各館で公開  
→自社配給事業、映画作品投資を縮小し、ドラマ作品を中心とした投資戦略にシフト
- Bbmfマガジン  
→韓国におけるコミック配信を開始、今後中国・台湾にも進出予定
- ホワイートラッシュチャームズジャパン  
→フィールズに吸収合併予定(2009年1月1日付、簡易合併)



ジャスダック証券取引所より、**2008年度IR優良会社**に選定されました



IRサイトでは、投資家の皆様に、わかりやすく、使いやすい内容を掲載しております。ぜひ一度ご利用下さい。

< フィールズ IRサイト (株主・投資家情報) >

<http://www.fields.biz/ir/j/>

フィールズの企業ビジョン・成長戦略について、わかりやすくまとめています。

個人投資家の皆様、初めてIRサイトにお越しいただいた皆様へフィールズについてより深くご理解いただけるよう、わかりやすくまとめています。



財務・業績情報、フィールズの概要、IR資料等を、わかりやすくまとめています。

本資料に掲載されている弊社の計画、戦略、予想などは、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、弊社の主たる事業領域でありますパチンコ・パチスロ市場を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社の取扱商品等が考えられますが、これらに限るものではありません。

## お問い合わせ先

■ IR・広報室 IR課

■ TEL : 03-5784-2111

■ E-mail: [ir@fields.biz](mailto:ir@fields.biz)